



# 秋のオススメ

2017

資料はすべてYAコーナーにあります。

## 『正義の声は消えない』

反ナチス・白バラ抵抗運動の学生たち  
ラッセル・フリードマン／著  
渋谷 弘子／訳 汐文社 234フ

「われわれは君たちの心にささったとげである」  
第二次世界大戦中のドイツで、ドイツ人でありながらナチスを批判し、ヒトラーを非難する「白バラのピラ」を配った若者たちがいた。

ゾフィー・ショル、享年21才。  
ハンス・ショル、享年24才。  
白バラの若者たちは、不公正な裁判の結果、国家反逆罪を冒したとして処刑されてしまいますが、彼らの勇気と命がけの活動は今もなお世界中で語り継がれています。



## 『おもいのだけ』

きむら ゆういち／文  
田島 征三／絵  
えほんの杜 Eタ

オンドロロン オンドロロンと洞窟から奇妙な音が響いてくる。入ると奥の岩に不思議なキノコが。見ているとだれかの顔に見えてきて…

良いも悪いも、言いたいことを声に出して形にすると頭の中でもやもや考えるよりスッキリ解決するのもかも。

思い思いに自分の言いたいことを言う動物たちに「うんうん」と共感したり、うらやましく思えたりする絵本です。



## 『マンガがあるじゃないか』

わたしをつくったこの一冊』  
河出書房新社／編  
河出書房新社 726マ

小説家、評論家、漫画家、芸人といった著名人29人が、「エースをねらえ!」「ちびまるこちゃん」「うしおととら」など、自分の生き方に影響を与えたマンガを紹介しています。

こんなところが面白い、このマンガを読んで、自分は変わった!と、熱く語られています。

この本を読んで、気になったマンガを読んでみませんか?

あなたの生き方も変わるかもしれませんよ?



## 『アート少女』

花形 みつる／著  
ポプラ社 913ハ

優秀な先輩達が卒業し、その後実績もなく、部員も減った美術部は、新しく来た校長先生に、部室を取り上げられてしまう。それでもあちこちさすらいながら細々と活動していたら、今度は廃部の危機に! その処遇に思わずキレた部長の一言で、県展の大賞を目指すことになった美術部だけれど、個性的すぎるメンバーでは、共同作業することすら難しく…

部室も部費も日にちもないなか、作品は仕上がるのか?! あきらめないで付き抜けた、熱く愉快な青春物語。

